

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランに沿った介護日誌の記入が出来ておらず、時系列になっている。 課題把握等を、計画作成に任せてしまい、定期的にカンファレンスが行えていない。	全職員が各利用者のケアプランを把握し、課題やケアのあり方に積極的に支援できるようにしたい。	全職員が、課題や支援方法等、定期的にカンファレンスをし、見出せるよう努める。	12ヶ月
2	6	外部研修の参加やホーム内研修の実施が出来ておらず、ホームの質や人材の向上に繋がっていない。	定期的なホーム内研修から始め、ホームの質、人材の向上に繋げ外部研修にも参加できる体制作りをしたい。	ホーム内研修を計画し、身近なところから始める。	12ヶ月
3	4	推進会議がホームからの報告や課題提供が中心になっている。 定期的な会議の開催が出来ていない。	定期的会議開催と、報告だけではなく、新たな事に取り組みたい。	計画性を持って、会議内容に工夫出来るように努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。